各 位

南海電気鉄道株式会社

業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年9月28日発表の平成20年3月期(平成19年4月1日~平成20年3月31日)の中間期および通期業績予想を以下の通り修正いたします。

1. 平成20年3月期単体中間業績予想の修正(平成19年4月1日~平成19年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,100	7,400	6,100	700	1 . 3 3
今回修正予想 (B)	38,030	7,797	6,648	4 1 9	0.80
増 減 額 (B-A)	7 0	3 9 7	5 4 8	2 8 1	•
増 減 率 (%)	0.2	5 . 4	9.0	ı	
(ご参考)前期(平成19年3月期中間)実績	35,168	7,357	8,375	5,799	11.05

2. 平成20年3月期連結中間業績予想の修正(平成19年4月1日~平成19年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	94,700	13,400	8,400	900	1 . 7 2
今回修正予想 (B)	93,739	14,503	9,711	1,420	2.71
増 減 額 (B-A)	961	1,103	1,311	5 2 0	-
増 減 率 (%)	1.0	8.2	15.6	57.8	-
(ご参考)前期(平成19年3月期中間)実績	91,835	13,462	8,526	4,441	8 . 47

3.平成20年3月期単体通期業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	77,500	15,500	10,700	5,300	10.11
今回修正予想 (B)	77,500	15,800	11,000	5,500	10.49
増 減 額 (B-A)	0	3 0 0	3 0 0	200	-
増 減 率 (%)	0.0	1.9	2.8	3.8	ı
(ご参考)前期(平成19年3月期)実績	70,168	14,284	13,352	2,806	5.35

4. 平成20年3月期連結通期業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	199,000	28,100	18,200	10,600	20.22
今回修正予想 (B)	193,000	28,100	18,200	10,600	20.22
増 減 額 (B-A)	6,000	0	0	0	ı
増 減 率 (%)	3.0	0.0	0.0	0.0	ı
(ご参考)前期(平成19年3月期)実績	192,986	26,574	16,783	6,242	11.90

5.修正の理由

(1)中間期(単体)

経費の節減や一部修繕工事の竣工の遅れ等による営業費の減少により、前回予想時と比べ営業利益、経常利益及び中間純利益がそれぞれ増加いたします。

(2)中間期(連結)

前回予想時と比べ、建設業において減収となったこと等により売上高は減少いたしますが、当社及びグループ各社での経費の節減等により、営業利益、経常利益及び中間純利益がそれぞれ増加いたします。

(3)通期(単体)

中間期の実績を通期業績に反映した結果、営業利益、経常利益及び当期純利益がそれぞれ増加する見込みであります。

(4)通期(連結)

建築基準法の改正に伴う建築確認の審査厳格化により、工事進行基準適用の大型工事の着工時期が遅れたこと等から、建設業で減収となる見通しとなったことに伴い、売上高が60億円減少する見込みとなりました。しかしながら、営業利益、経常利益及び当期純利益については、上記のとおり中間期の実績が前回予想を上回っておりますので、建設業の売上高減少による影響を織り込んだ上で、前回予想時の水準を確保できる見込みであります。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今 後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上